

【守谷市立松前台小学校便り 平成29年6月29日発行】 より抜粋

家庭教育応援ナビ ～すくすく育て いばらきっ子～



茨城県が開設している家庭教育応援ナビ「すくすく育ていばらきっ子」にありました認定こども園大野めぐみ保育園長中西三千子氏のコラムを紹介いたします。

生まれてきて良かったと思える子に育てるために

<自己肯定感のある子に育てる>

「いいところも悪い所もみんな受け入れられ愛されている」「そのままのお前でもいいんだよ」これが伝われば子どもは輝きます。自分は大切な存在だ・生きている価値があると思える子に育てることが親の家庭の役目ではないでしょうか。

自己肯定感を育てるために、次の10項目が大切だと思います。

- ①スキンシップ②ご飯を作る、一緒に食べる③一緒に遊ぶ④泣いたらよしよしする⑤子どもの気持ちを汲んで言葉にして返す⑥子どもの話を聴く⑦絵本を読む⑧子どもを丸ごと褒める⑨「頑張れ」より「頑張っているね」の言葉をかける⑩ありがとうございますの言葉をかける

自己肯定感の低い人は、お金があっても勉強ができていても良い会社に勤めていても苦しい人生と感じ、反対に高い人は、お金がなくても幸福感を感じるのだと思います。

<子どもの話を聴くときは>

- ・子どもの話している時間より、自分の話している時間を短くしましょう。
- ・目を見て大きくうなづいて「そうか、そうか」「〇〇なんだね」と聴きましょう。

<褒め方>

- ・褒めるとは、子どもの頑張りや成長を見つけて喜びを伝えること。
- ・できないことよりできているところに注目しましょう。
- ・できて当たり前ではなくできなくて当たり前。
- ・比較するなら以前のその子と。

このサイトは茨城県教育委員会が家庭教育に関する学習機会や情報を提供しているものです。ぜひ、ご覧ください。

で検索…



QRコード

《就学前教育・家庭教育推進室からのお願い》

家庭教育応援ナビ「すくすく育ていばらきっ子」や家庭教育支援資料「すくすく」「ひよこ」「ブック」「つばさ」を活用した学校だより等を募集しています。

茨城県教育庁就学前教育・家庭教育推進室
E-mail katei-kyouiku@edu.pref.ibaraki.jp